

電話の声を聞いただけで楽になった、予約した途端に苦痛がなくなった、付き添いの人までも良くなった……。こんなことが当たり前のようになっているのが、天啓気療院の北沢勇人先生である。当初は病気改善を目的に開院したが、開運できるということでも相談者がみえるようになった。こちらのパワーも尋常ではない。

そんな神がかった先生だが、近寄りづらい雰囲気はまったくくない。いまだに福島在住で、週末は東京から故郷に帰っている。東日本大震災では、福島に帰ることができず大分難渋したという。

■病気がたちどころに改善する

そもそもエネルギーが強過ぎて、施術を週

一回に制限している。週二回施術すると、好転反応により逆に具合が悪くなったなど訴える人が多いからだという。施術時間を30分以下に抑えているのもこの理由による。

重い後遺症を引きずっている脳性小児麻痺の男性を改善させたことがある。九州から訪れた30代の男性で、膝から下が極端に細く、逆に腿や臀部、腹回りが異様に太い。みるかに、以前と比較すると不自由なく歩けるようになって帰って行った。

沖縄から船や飛行機を乗り継いで、3日ばかりで来た相談者もいた。やはり脳性小児麻痺で、初めて横になって眠れることができたと感謝された。このような改善例は、枚挙に暇がない。

卓越したパワーで、病気改善から運氣向上まで  
天から授かった「神の手」を持つ男



天啓気療院  
きたざわはやと  
北沢勇人先生

得意とする開運の相談内容：病気改善、運氣向上、能力開発、受験合格、商売繁盛、業績拡大

施術手法：天啓気療

施術方法：対面（場合によっては遠隔も可）

時間：（東京）10：00～12：00、13：30～19：30

※水、木、金、土曜日

（福島）10：00～12：00、13：30～19：30 ※日、月曜日

料金：20000円／30分

住所：〒102-0081 東京都千代田区四番町7-7

ベルメゾン601

〒975-0071 福島県南相馬市原町区深野字宮平117

電話：03-5211-8288（東京）

0244-22-6823（福島）

ホームページ：<http://www.d1.dion.ne.jp/~kiryojin/>

メールアドレス：Kiryojin@d1.dion.ne.jp

## ■病気改善から開運へ

一方で、天啓気療院をオープンした当初から、「就職ができた」「結婚できた」「出世した」など運氣の上昇という現象が表れるようになった。やがて、どこも体調は悪くないが、開運できるからと定期的に訪れる人も多くなった。

千葉県の30代の女性は職場でのいじめから解放された。彼女は、子供の頃から周囲にいじめられて育ったという。学校ではもちろん、親兄弟にまでもいじめられた。親と住むこともままならず、一時施設に預けられたこともあった。

大人になって家を出て、一人暮らしを続け派遣の仕事をしていたが、職場でのいじめが

## ■ドロップアウトしたエリート官僚

50歳ほどの公務員が訪れたこともある。首相官邸に出入りするほどの方であった。

だが、この世界は競争が激しい。学閥から外れていることもあって、出世街道からドロップアウトして、結局退職することになった。

激務から急に解放され、途端に無気力になってしまった。毎日テレビばかりみる生活が続き、次第に気が減入っていった。

そんなときにテレビで紹介されていた長野県伊那市にある「ゼロ磁場」というパワースポットに惹かれ、訪れることにした。そこで、スピリチュアルに興味のある仲間と知り合いになり、東京の市ヶ谷にある天啓気療院を紹介されたという。「とても人間業とは思

ひどくどれも長続きしない。八方ふさがりで身体をこわし、医者からも見捨てられ、天啓気療院を訪れた。

ストレスで身体を痛めつけられていたのだろう。「施術後、こんなに楽になったことがない」と先生に訴えたという。

2度目に来たときは表情さえも変わっていた。「大手に就職ができました。今度の職場はいじめもありません」と先生に報告する。さらには親との同居も叶ったという。最近では、一人暮らしがしたいと、物件を探しはじめたとのこと。

この開運が施術によるものか、偶然か当事者の女性も先生も断定はできない。ただ、このような例がとても多いことは間違いない。

えないほどパワーを持った先生がいる。人生を変えたいならぜひ訪問することをお勧めする」と紹介された。

たしかに、今のままでは行き詰まってしまう。現状を打破するために、物は試しと思いついて天啓気療院を訪れた。

「もう、身体がボロボロで、多少うつ傾向も出ていましたね」と、北沢先生は振り返る。聞くと、朝5時に自宅に帰って、3時間後の8時には役所に戻るといふ生活が当たり前だったという。それでもやりがいがあり、仕事自体を苦痛に思ったことはなかったという。

この男性も1回の施術で「楽になりました」としみじみともらした。数回来るうちに仕事に対する意欲も出てきて、「今度はコン

サルタント会社を受けてみる」と、明るく語る。業界では有名な企業で、試験も厳しいらしい。

しかし、次に来たときは、その入社が決まっていた。数百人もの応募があり、入社してきたのは彼一人だけ。入社試験もほぼ満点の状態で、「神がかりのようにスラスラ解けた」と笑ったという。

試験を受けた午後には社長と面談し、入社がその場で決定した。能力も関係していると思うが、3カ月で部長となり、10カ月で役員に出世した。うっ一步手前の男性が、大変貌したわけである。

今でも数カ月に1回は開運目的で顔をみせる。

以降、度々訪れるが、アレルギー症状の改善はもちろん、会社の業績も安定してきた。「先生のところに来ると、運も良くなりますよ」と、二代目はよく口にするという。

京都だけではない、九州や四国など、遠方から来る相談者も多い。完全に全国規模である。

### ■疫病神からの解放

「行く先々の会社が倒産するという女性もいました」と、先生は思い出す。

経理事務を担当していた30代の女性である。不思議なことに、彼女が勤めるとその会社が、必ず倒産してしまうのである。中肉中背の普通の女性であり、貧乏神や疫病神が取り憑いているような、不吉な人相にもみえない。

### ■脱・二代目のプレッシャー

仕事運の向上を目的に訪れる場合が男性に多いという。

京都に本社を置く製造業の二代目。父親が創業して、全国に拠点を設けるほど規模を拡大した。その二代目社長を40代に受け継いだのが、大会社だけあって、プレッシャーも大きい。

そのプレッシャーがさまざまところに顔を出し、先生のところへ相談に来たときは、アレルギー症状で苦しんでいた。医者に診せてもなかなか治らない。ホームページをみて北沢先生を訪れたが、初回でプレッシャーというストレスから解放されて、実に清々しい顔になって帰って行った。

さらに不幸なことに、階段から転げ落ち、両腕を複雑骨折してしまった。医療機関も治療は施すものの、なかなか元の状態にもどることができなかつた。これではキーボードも打てない。会社の倒産以前に、自分が仕事できない状態に陥ってしまったのである。

そこで、知り合いから紹介され、天啓気療院を訪れた。もちろん、数回の施術で両腕が自由に使えるようになり再就職も可能となった。そこで、その女性が先生に報告するのである。

「今度の就職先は倒産しません。それどころか、私の提案したホームページが好評で、会社の業績が上がり、給料などの待遇が変わりました」と喜ぶ。

「みた感じちょっと短気な人で、いつも何か

に腹を立てていました」と、北沢先生は語る。先生の施術で、その短気が改善したのだろうか。

「いやあ、人の性格なんか、そんなにカンタンに変わるわけはありませんよ。ただ、表に出なくなっただけでしょう。腹が立つても、抑えることができるようになったんですよ」と説明する。

### ■開運の秘密

なぜ、先生の施術を受けると開運するのだろうか。そう問いかけると、「わからないですよ」と笑う。

先生の施術は実にシンプルで、頭部に軽く触れ、手のひらからエネルギーを注入するだけである。特定の箇所を手をかざしたり、さ

するようなことはしない。どのような相談者にもやることはまったく同じだ。

それらしいパフォーマンズもなければ、読経や祈りの声も聞こえてこない。高邁こうまいな思想や緻密な理屈もない。相談者を説教したり指導することもない。

ただ、先生は「人間のエネルギー体を完全調和にしている」とだけ説明する。

本来人間は命を宿した際に、完全調和のエネルギー体を天から授かる。完全調和なエネルギー体だったが、人間界すなわち物理的な世界はいろいろなストレスに囲まれている。このため、母親の胎内あるいは出産後の世界で、エネルギー体が傷つき、そのエネルギー体の傷に肉体が影響を受け、病気となってしまふ。物理的な身体がいきなり病むのではな

く、原因はエネルギー体の障害にある。先生はこのエネルギー体に働きかけ、完全調和な状態に戻す。これに肉体や精神も追従して健全になる。

「運が良くなるというよりも、そもそも病気が体が最大の不幸です。これが改善されることはすでに開運なのです」と先生はいう。

天から与えられた完全調和なエネルギー体に不運や不幸があるはずがない。本来人間が持っているはずの理想が凝縮されているに違いない。先生の施術で、その理想が呼び戻される。

### ■「天啓気療」の命名

先生はこの力がある日突然与えられた。天から与えられたという意味を込めて「天啓気

療」と名づけている。

北沢先生が不思議な能力を得たのは、今から20年ほど前。40歳の頃の話だ。福島で小さな企業を経営していたが、借金が雪だるまのように膨らんでいた。起業した頃は、日本全体が好景気で、銀行はいくらでも融資してくれた。それを当てに、試作をくり返し、商品の量産化のめどが立った頃に、一転してひどい不況に陥った。バブルの崩壊である。

すでに金型までできており、このままやめるわけにもいかない。だが、当てにしていた金融機関の支店長が代わり、とても融資してもらえそうもない。しょうがないので、高利の商工ローンから借りたが、すぐに手詰まりし、瞬く間に借金が膨らんでいった。いつの間にか、商工ローンは4社に拡大し、自宅はも

ちろん、妻の実家の家屋敷も担保となった。

「あの頃は自転車操業どころか、毎日が綱渡りでした」と振り返る。そこで先生の取り組んだのが、事業を拡大し、借金を返済できるよう、自己実現のトレーニングであった。瞑想と呼吸法の訓練を重ね、アルファ波をコントロールする技術を身につけた。

それでもなかなか事業は拡大しない。途方に暮れていた頃、夜中にいきなり強い光がみえた。目をつぶっているにも関わらず、目の前が白く光った。光は体内に入ったように思え、やがて自分が輝く光に包まれているように感じた。それから不思議な体験が続く。身体の中からも外からも不思議な音や声が聞こえるようになった。目を閉じていても、光や映像がみえるようになる。さらに、身体がし

びれたり、勝手に動くようになった。

驚きはしたが、どう対処すれば良いかわからなかった。これが春先のことである。その年の秋になって東京秋葉原で、あるセミナーがあり、会場で呼び止められた。

見知らぬ男性が「あなたには後光がみえる。オーラが感じられる。光に包まれている。大変な能力の持ち主に違いない」といい寄って来た。

おかしいことが続くものだと思ったが、その男性は「試しに手をかざして、病気を治療してご覧なさい」とまでいう。この時点では、何のことかよくわからなかった。

宿泊先のホテルに帰ると、たまたま足が痛いと訴える男性がいた。昼に会った男性の言葉を思い出し、手かざしのまねごとをした

ら、その場で痛みがとれてしまった。相手は驚いたが、こちらも驚いた。あるいは、今までにない能力が身についたか、とも思った。

だが、いわれてもみせられても、カンタンに信じることはできない。そこで、帰郷してから寝込んでいた義母に手をかざしたら、義母も神様のように感激する。「何でこんなに身体が楽になるんだ。こんな気持ちの良いことが世の中にあつたのか」という。

それから、会社の業務などのかたわら、具合の悪い人がいると手かざしで癒すようになった。看板を掲げたわけではないし、宣伝したわけでもない。だが、評判が評判を呼び相談者が急増した。求められるままにエネルギー体の調整を行ってきたが、今でも朝夕の瞑想は欠かさない。「もっと大きなパワーを

天から得て、多くの人を救いたいからです」と先生は語る。

### ■取材記者の施術体験

一通り取材を終えた後、「時間がありますから体験しますか」と先生がほほ笑んだ。幸か不幸か、取材者はどこも悪いところがない。だが、開運できるものならと、お願いすることにした。

施術室に白いベッドが2つある。施術を終えた直後の相談者が、弛緩するため立ち上がることができなくなるときもあるからだという。楽な服装でそのひとつに横になる。特に着替えたり眼鏡やベルトも外す必要がない。目をつぶってじっとしているだけだ。話をしても良いし、先生から語りかけてくることも

ある。

先生は髪の毛に軽く触れるぐらいに頭部に手をかざす。驚いたのは30秒もしないうちに、腹部に痙攣を感じたことである。ごく軽いピクリとする程度のものである。「おや、敏感ですね。感性が豊かなんです」と、先生はいう。痙攣は肩や足にも拡大していった。身体が急に動きだしてしまう人もいるのだという。

やがて「エネルギーが身体に入っています。また、こちらにもエネルギーが戻っています。わかりますか」と尋ねられた。たしかに、自分のエネルギー



まるで魔法のような先生のエネルギー

さい」「アラブの富豪や王族をターゲットに商売をしましょう」「弊社にマネジメントさせてください」などの誘いが後を絶たない。そこまではなくとも「先生の技術を教えてください」とお願いされることが多い。実際、施術にみえられる方には気功師やヒーラー、霊能力者も多い。病気だから来るのではなく、先生の施術を受けて、そのパワーを得るためである。

それならば三回から五回セットで、数十万円程度の伝授コースを設ければ良さそうなのだが、そんなつもりはまったくないようだ。オリジナルのヒーリングを作り上げて、その伝授として数十万円を受け取ったり、セミナーやトレーニングを提供して、ビジネスにしている例は珍しくない。だが、先生は

体の存在を感じる事ができた。人間には五体満足のエネルギー体があり、この完全調和が肉体の完全調和となるのである。

少しずつ身体が楽になっていくのがわかった。ポーツとするうちに、眠くなってきた。寝てしまっただけは取材ができなくなると、がんばって起きていたが、いつの間にか寝込んでしまった。目覚めて、自分が今どこにいるかわからず、慌てたほどである。施術を終えて、すでに先生は別室でくつろいでいた。

後で気がついたが、知覚過敏の歯の痛みが明らかに改善されていた。高めだった血圧も、これ以降改善した。

### ■教室の再開を検討

「大金をあげます。ぜひ教祖様になってください。いっこうに興味を示さない。実に惜しいと思うが、困ったほどに無欲なのである。自分の施術を理論化しているようにもみえないし、わかりやすく分析もしていない。わからないものは正直に「わからない」という。

だが、後継者の育成を考えないではないよ。うだ。かつては、瞑想教室を毎月第一土曜日に開催していた。ここにも、すでに開業している同業他社が多く参加していた。これをやめた理由は、生徒が帰れなくなるからだという。弛緩のあまりその場で寝込んで動けなくなる人が多かった。特に先生が何するわけではない。一緒に瞑想するだけである。

なかには終電のバスで寝込んでしまい、帰れなくなった生徒もいて、あまりに迷惑をかけるということから、教室を閉めた。無料で

もいいから助手として置いてくれと頼み込んでくる人もいる。残念ながら、これも断っているようだ。

ただ、一人だけ施術を続けるうちに、この人ならと思える相談者がいた。うつ病で通っていた人だが、エネルギーを注入するうちに、先生に近い能力が身につけてしまった。

「天啓気療院で一緒に働きませんか」と誘っ

たが、これは向こうから断られた。無欲の人に能力は受け継がれるらしい。

にわかには信じがたいこのパワーについて、先生が深くを語ることはない。しかしこの実績こそが先生の力を証明している。ぜひあなたも自らの身体で体感することをお薦めしたい。

### ●運気を上げるために通う

先生のところに通って5年近くになります。仕事をはじめから4年が経ち、今年で5年目を迎え、現在は運気を上げるために先生のところに通っている状態です。

はじめはひきこもりで家から出られない状態で先生のと

ころへ伺い、その施術後は、好転反応で電車の乗換えができずに姉に迎えに来てもらい、タクシーで帰ったことを思い出します。

なぜひきこもりになったか

も自分で理由がわかってくる

と先生にいわれ、本当に自分にその理由がわかったときには涙が溢れました。私の中で許せなかったことが深い悲しみとなり、受け入れられない状態が心を閉ざしていたのです。自律訓練法や瞑想方法を

教えていただき、心の大切さを理解しはじめているつもりです。

現在の私は、すべてに対しての考えが変わったといつても過言ではないと思います。人間関係が変わり、私の洋服や色の好みも変わり、将来的な考えもほとんど変えました。

人のために尽くすことや心の在り方の大切さなどを先生から教えていただき、そしてそれを感じる事ができたのは先生のおかげです。

### ●心の変化がすごい

先週水曜日夜に、はじめて来院させていただき、最後まで

でお話を聞いていただきました。

すごい抵抗があったのだと思います。電車も乗り過ぎてしまつて焦つて電話し、遅刻してしまつたことも、すみませんでした。施術の間も、抵抗があつたにも関わらず、先生はぐんぐんと光をみせてくれてたんだなあと、今さらながら思いました。

身体の変化よりも心の変化がすごいです。悲しい、辛い、苦勞を選んでしまつ自分が、楽に生きよう、楽しい方を選ぼう、そう自然になつてきているのです。

エネルギーの動きが、感じられるようになりました。たと

えば、両親が会話しているときに起こるエネルギーの動きなど。

運も良くなっています。探していたダンスのクラスの代行の先生がありがたくみつかったり、やめた仕事のお給料が、思っていたより多く入ることになったり……。アトピーも、改善しています。良くなりたい！ 治りたい！ という思いが強過ぎて、ダメなんです。

また、近いうちに東京に行つて、2回目を受けさせていただきたいと思っております。お会いできるのを、楽しみにしています！

●短期間で結果を出す！

月曜日に施術をしていただいていたから、とにかく身体が重くてだるくて、良く眠れませんでした。もう4日目になりますが、まだ身体の重さが続いています。この痛みも、だるさも好転反応なんだろうなあと思っています。免疫力があがって身体が悪いものと戦ってくれている症状なんだろうと思っています。

今日は、病院の診察の日でした。実は、10日ほど前の整形外科で、胸のレントゲンをとっていました。そして昨年の12月にも胸のレントゲンをとって、左の胸に2、3センチほど

の影があり、とても心配していました。それで、その結果をもつて、今日診察に伺ったところ、先生も肺の腫瘍じゃないかと心配して、改めてレントゲンをとってくれました。そうしたところ、胸の影はどこにも見当たりませんでした。

実際にあつた腫瘍か何かが数日の間にすっかり改善されていきました。病院の先生も、不思議がつて何度も拡大したり、見比べたりしていました。が、腫瘍らしいものは見当たりませんでした。

まだ病気が完治したわけではありませんが、こうやってひとつずつ、確実に改善してきていくことが、今回もわかり本

当に感謝の気持ちでいっぱいです。

まだ、側湾症や、便秘、甲状腺の問題は残っていますが、昨年の今頃から考えるととても調子が良くなりました。そして、人生に希望も持てるようになったし、家族が仲良くなくなりました。本当に感謝感謝です。これからも、あきらめずに身体が十分に元気になって、自分の人生を歩むのに必要な健康を手に入れたいなと思っています。

いろいろな健康法がありますが、先生の天啓気療ほど、短期間で結果を出してくれる方法を私は知りません。そして、先生がおっしゃるとおり、幸運

ともつながっているすばらしい療法だとわかっています。先生と出会えたことや、先生と出会わせてくれた、私の中の神に感謝したいと心から思います。

●先生からのエネルギーでボジティブに！

私は以前に検査入院中、外泊の度に天啓気療を受け、手術前のMRIで脳腫瘍の大きさがどう変化しているのか公表すると約束していた50歳代の主婦です。

手術を1カ月先に延ばしてもらい、気療を週1回の割合で受け続け、4回目が終わった

たときです。頭痛の痛みがやわらぎました！ 痛み止めの薬を飲んでも、一時的しか効かず、手術しか方法はないとあきらめていただけに、とても幸せな気分になりました。

その後も、もう1回の計5回、天啓気療を受け、手術のため入院しMRIや検査をすべて終え、手術前日も最終説明を家族全員と受けただけです。

目の前にした数枚のMRIの画像……食い入るようにみていた主治医が、最初にいった一言は……「手術は中止です。腫瘍がみえなくなっている」

私は、うれしさと驚きで膝が震えていました。

一番驚いたのは、私よりも主治医だったと思います。薬の治療では3割の効果はあつても改善することはまずありえない、手術しか方法はないと常々断言されていたからです。まさに恐るべし北沢先生です！

そして、天啓気療は、腫瘍だけではなく、心の中にもエネルギーが入り込んで来てボジティブになれるんです。心の中が軽くなるんですよ。

本当に天啓気療って何なんでしょう？ 信じがたいパワーですよ！ 信じる者は救われるという言葉がやっとなかった気がします。